



かけはし

No. 19

前期が終了しました！

新型コロナの感染拡大で、新任式・始業式はリモートで行い、入学式は直前までできるかできないか心配した令和4年度のスタートでした。早いものであれから6ヶ月が過ぎ、本日無事前期の活動を終了することができました。

先月の学年・学級閉鎖こそありましたが、大仙市内では比較的児童数の多い本校において、臨時休校等の措置をとるまでには至らなかったことは、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげと、心より感謝しているところです。

今日の前期終業式では、私から子どもたちに次のようなお話をしました。

- ①大きな事故やけがをすることなく、233名全員が一生懸命にがんばったこと。
- ②子どもたちの優しい思いやりがたくさん見られてとても嬉しかったこと
- ③6ヶ月間で、子どもたち一人一人に「できるようになったこと」がたくさんあること

今日持ち帰った通知表には、一人一人のがんばりやできるようになったことが書かれています。どうかお子さんの6ヶ月のがんばりを大いに褒めていただければありがたいです。

また、5日間の秋休みは、心も体も十分にリフレッシュして、後期のがんばりにつなげてほしいと思います。

なかなか明確な見通しの見えない学校運営に、たくさんのご心配やご迷惑をおかけしました。後期も子どもたちの「笑顔」のために、職員一同精一杯がんばって参りますので、引き続きのご支援をどうかよろしくお願ひします。

地域の方々に支えられて

前期も様々な形で地域の皆様のご支援やご協力をいただけてきました。今学校では5、6年生の家庭の学習でミシンを使っています。9/30(金)と昨日の2回にわたって、ボランティアの方々のお世話になっております。子どもたちにとっては、なかなか触れることのないミシンだけに、大変助かっております。ありがとうございます。



マラソン大会 & にしっこ活動

5日(水)、朝から大変寒い1日でしたが、マラソン大会を行いました。日頃の練習の成果に加えて、当日はたくさんの方々から応援をいただき、子どもたちは自己ベストを目指して一生懸命にがんばりました。子どもたちからも「最後まで歩かないでがんばりたい」「練習の時よりも速いタイムで走りたい」といった、それぞれの目標をもって臨んだマラソン大会でした。自分なりの力を精一杯出し切り、最後までがんばった全員の子どものために大きな大きな花丸をあげたいと感じました。

また、にしっこ活動では、輪になってお弁当を食べ、グループで楽しく遊ぶことができました。鬼ごっこや20mくらい離れた「だるまさんがころんだ」、風船バレーなど、6年生が考えてくれた遊びにたくさんの方々の「笑顔」が見られたとっても素敵な時間になりました。本校のいいところは異学年がとても自然な形で心から楽しんで活動ができることであることを、改めて感じたところです。

ご家族の皆様にはマラソンの応援やお弁当の準備など、たくさんのご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



学年ごとに一斉にスタート



1年生は初めての挑戦



にしっこでお弁当



校内で遊ぶグループも

※ホームページにも、活動の様子を紹介しております。

すでにご案内の通り、後期(10/13)から日課が変わります。バスを待つ子どもの待ち時間解消とともに、毎朝8時前から勤務している職員の放課後の時間(次の日の授業準備等)確保が目的となります。実施後、不都合な点などありましたら、遠慮なくお知らせください。